

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2015年8月3日
【四半期会計期間】	第19期第1四半期(自 2015年4月1日 至 2015年6月30日)
【会社名】	モーニングスター株式会社
【英訳名】	Morningstar Japan K.K.
【代表者の役職氏名】	代表取締役執行役員社長 朝倉智也
【本店の所在の場所】	東京都港区六本木一丁目6番1号
【電話番号】	03(6229)0810
【事務連絡者氏名】	取締役執行役員管理部長 小川和久
【最寄りの連絡場所】	東京都港区六本木一丁目6番1号
【電話番号】	03(6229)0810
【事務連絡者氏名】	取締役執行役員管理部長 小川和久
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

回次	第18期 第1四半期連結 累計期間	第19期 第1四半期連結 累計期間	第18期
会計期間	自 2014年 4月 1日 至 2014年 6月30日	自 2015年 4月 1日 至 2015年 6月30日	自 2014年 4月 1日 至 2015年 3月31日
売上高 (千円)	1,051,955	1,280,176	4,190,516
経常利益 (千円)	335,484	438,195	1,159,610
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 (千円)	211,894	289,239	716,496
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	211,894	289,239	716,496
純資産額 (千円)	7,962,407	8,067,028	8,226,009
総資産額 (千円)	8,362,389	8,569,545	8,945,488
1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)	2.58	3.55	8.72
潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)	-	3.55	8.72
自己資本比率 (%)	95.2	94.0	91.9

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には消費税等は含まれておりません。

3. 第18期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2【事業の内容】

当第1四半期連結累計期間において、当社グループ(当社および当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第1四半期連結累計期間において、新たな事業等のリスクの発生、または、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

2【経営上の重要な契約等】

当第1四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期報告書提出日現在において、当社グループ（当社および連結子会社）が判断したものであります。

(1) 当第1四半期連結累計期間の連結業績の概況

当第1四半期連結累計期間（2015年4月1日～2015年6月30日）の連結業績は、売上高が前年同四半期（2014年4月1日～2014年6月30日）の1,051百万円から228百万円（21.7%）の増収となる1,280百万円となりました。

また、売上原価は、前年同四半期の521百万円から127百万円（24.5%）増加し649百万円となり、販売費及び一般管理費は、前年同四半期の204百万円から9百万円（4.7%）減少し195百万円となりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の営業利益は、前年同四半期の325百万円から110百万円（33.8%）の増益となる436百万円となりました。

営業外損益は、前年同四半期と比べ、純額で7百万円減少し、その結果、当第1四半期連結累計期間の経常利益は、前年同四半期の335百万円から102百万円（30.6%）の増益となる438百万円となりました。

上記の結果、当第1四半期連結累計期間の四半期純利益は前年同四半期の211百万円から77百万円（36.5%）の増益となる289百万円となりました。

セグメント別売上高、サービス別売上高は、以下のとおりであります。

セグメント別売上高	前第1四半期連結累計期間 2014年4月1日から 2014年6月30日まで		当第1四半期連結累計期間 2015年4月1日から 2015年6月30日まで		増加率 (%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
サービス別売上高					
ファイナンシャル・サービス事業					
データ・ソリューション	428,883	40.8	451,006	35.2	5.2
メディア・ソリューション	274,666	26.1	344,108	26.9	25.3
計	703,549	66.9	795,114	62.1	13.0
アセットマネジメント事業					
アセットマネジメント	348,405	33.1	485,062	37.9	39.2
計	348,405	33.1	485,062	37.9	39.2
連結売上高	1,051,955	100.0	1,280,176	100.0	21.7

1) ファイナンシャル・サービス事業

・データ・ソリューション

タブレットアプリの提供台数が前年同四半期末の12,224台から19,131台（2.6倍）増加し、31,355台となりました。それに伴い、ファンドデータの売上が増加いたしました。また、ファンドレポート、マネールックの売上が増加いたしました。その結果、データ・ソリューションの売上高は、前年同四半期の428百万円から22百万円（5.2%）の増収となる451百万円となりました。

・メディア・ソリューション

ウェブ広告や資産運用セミナーなどを統合的に提供するメディア・ソリューションが増加いたしました。また、サーチナビウェブサイトのウェブ広告が増加いたしました。その結果、メディア・ソリューションの売上高は、前年同四半期の274百万円から69百万円（25.3%）の増収となる344百万円となりました。

2) アセットマネジメント事業

・アセットマネジメント

SBIアセットマネジメント株式会社が運用するファンドの純資産額が、前年同四半期末の112,853百万円から49,250百万円(43.6%)増加し162,103百万円となり、それに伴い、投資委託者報酬が大幅に増加いたしました。

アセットマネジメントの売上高は、前年同四半期の348百万円から136百万円(39.2%)の増収となる485百万円となりました。

セグメント別には、ファイナンシャル・サービス事業の当第1四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期の703百万円から91百万円(13.0%)の増収となる795百万円となりました。セグメント利益は、前年同四半期の270百万円から68百万円(25.4%)の増益となる339百万円となりました。

アセットマネジメント事業の当第1四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期の348百万円から136百万円(39.2%)の増収となる485百万円となりました。セグメント利益は、前年同四半期の55百万円から41百万円(74.8%)の増益となる96百万円となりました。

(2) 財政状態の分析

資産合計は前連結会計年度末と比較して375百万円減少し、8,569百万円となりました。

これは主として、流動資産が前連結会計年度末と比較して368百万円減少し、7,099百万円となったことによるものであります。

流動資産の減少は、主として現金及び預金が415百万円減少したことによるものであります。

現金及び預金の減少は、主として配当金を448百万円支払ったことによるものであります。

また、負債合計は前連結会計年度末と比較して216百万円減少し、502百万円となりました。

負債の減少は、主として法人税等の支払のタイミングにより、未払法人税等が115百万円減少したことによるものであります。

当第1四半期連結累計期間に289百万円の四半期純利益が計上され、448百万円の配当を行なった結果、利益剰余金が158百万円減少し、3,139百万円となりました。

その結果、純資産合計は、前連結会計年度末と比較して158百万円減少し、8,067百万円となりました。

(3) 事業上および財務上の当社が対処すべき課題

当第1四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

(4) 研究開発活動

該当事項はありません。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	315,600,000
計	315,600,000

【発行済株式】

種類	第1四半期会計期間末 現在発行数(株) (2015年6月30日)	提出日現在 発行数(株) (2015年8月3日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	83,973,600	83,973,600	東京証券取引所 JASDAQ (スタンダード)	単元株式数 100株
計	83,973,600	83,973,600		

(2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
2015年4月1日～ 2015年6月30日	-	83,973,600	-	2,115,620	-	2,506,927

(6)【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7)【議決権の状況】
 【発行済株式】

2015年6月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 2,479,000		
完全議決権株式(その他)	普通株式 81,493,500	814,935	
単元未満株式	普通株式 1,100		
発行済株式総数	83,973,600		
総株主の議決権		814,935	

【自己株式等】

2015年6月30日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式総数 に対する所有 株式数の割合(%)
モーニングスター 株式会社	東京都港区六本木 一丁目6番1号	2,479,000		2,479,000	2.95
計		2,479,000		2,479,000	2.95

2【役員の状況】

該当事項はありません。

第4【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間（2015年4月1日から2015年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（2015年4月1日から2015年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、有限責任監査法人トーマツによる四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2015年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2015年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,772,755	6,356,984
売掛金	490,004	598,651
有価証券	69,358	69,362
たな卸資産	111,300	18,754
繰延税金資産	29,307	12,699
その他	95,280	53,509
流動資産合計	7,468,007	7,099,962
固定資産		
有形固定資産	258,910	262,748
無形固定資産		
のれん	890,591	877,389
ソフトウェア	239,843	248,066
その他	45,334	40,329
無形固定資産合計	1,175,768	1,165,785
投資その他の資産		
投資有価証券	24,835	24,687
繰延税金資産	5,272	5,379
その他	212,693	210,982
投資その他の資産合計	242,801	241,049
固定資産合計	1,477,480	1,469,583
資産合計	8,945,488	8,569,545

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2015年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2015年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	80,981	67,548
未払金	272,069	177,001
未払法人税等	257,512	141,897
未払消費税等	78,365	57,616
その他	29,835	57,913
流動負債合計	718,764	501,978
固定負債		
リース債務	714	539
固定負債合計	714	539
負債合計	719,479	502,517
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,115,620	2,115,620
資本剰余金	3,231,322	3,231,322
利益剰余金	3,298,514	3,139,533
自己株式	428,435	428,435
株主資本合計	8,217,022	8,058,041
新株予約権	8,987	8,987
純資産合計	8,226,009	8,067,028
負債純資産合計	8,945,488	8,569,545

(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2014年4月1日 至 2014年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年6月30日)
売上高	1,051,955	1,280,176
売上原価	521,355	649,062
売上総利益	530,599	631,114
販売費及び一般管理費	204,738	195,019
営業利益	325,860	436,095
営業外収益		
受取利息	727	113
有価証券売却益	9,407	-
為替差益	-	503
外国税還付金	-	900
その他	52	744
営業外収益合計	10,187	2,262
営業外費用		
支払利息	20	14
為替差損	445	-
持分法による投資損失	-	147
その他	97	0
営業外費用合計	564	161
経常利益	335,484	438,195
税金等調整前四半期純利益	335,484	438,195
法人税、住民税及び事業税	114,493	132,454
法人税等調整額	9,097	16,501
法人税等合計	123,590	148,956
四半期純利益	211,894	289,239
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	211,894	289,239

【四半期連結包括利益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2014年4月1日 至 2014年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年6月30日)
四半期純利益	211,894	289,239
その他の包括利益	-	-
四半期包括利益	211,894	289,239
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	211,894	289,239
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

【注記事項】

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

(四半期連結貸借対照表関係)

1 たな卸資産の内訳

	前連結会計年度 (2015年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2015年6月30日)
仕掛品	6,570千円	5,435千円
貯蔵品	4,729	3,318

2 有形固定資産の減価償却累計額

	前連結会計年度 (2015年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2015年6月30日)
	203,586千円	203,734千円

(四半期連結損益計算書関係)

販売費及び一般管理費のうち主要な費目

	前第1四半期連結累計期間 (自2014年4月1日 至2014年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2015年4月1日 至2015年6月30日)
従業員給与	67,536千円	61,601千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自2014年4月1日 至2014年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2015年4月1日 至2015年6月30日)
減価償却費	19,908千円	22,943千円
のれんの償却額	13,177	13,201

(株主資本等関係)

前第1四半期連結累計期間(自2014年4月1日至2014年6月30日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日
2014年5月19日 取締役会	普通株式	利益剰余金	345,401	4.2	2014年3月31日	2014年6月3日

当第1四半期連結累計期間(自2015年4月1日至2015年6月30日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日
2015年5月19日 取締役会	普通株式	利益剰余金	448,220	5.5	2015年3月31日	2015年6月2日

(セグメント情報等)
 【セグメント情報】

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報
 前第1四半期連結累計期間(自2014年4月1日 至2014年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			差異調整 に関する 事項	連結 財務諸表 計上額
	ファイナン シャル・サー ビス事業	アセットマネ ジメント事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	703,549	348,405	1,051,955	-	1,051,955
セグメント間の内部売上高又は振替高	6,528	-	6,528	6,528	-
計	710,077	348,405	1,058,483	6,528	1,051,955
セグメント利益	270,474	55,386	325,860	-	325,860

当第1四半期連結累計期間(自2015年4月1日 至2015年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			差異調整 に関する 事項	連結 財務諸表 計上額
	ファイナン シャル・サー ビス事業	アセットマネ ジメント事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	795,114	485,062	1,280,176	-	1,280,176
セグメント間の内部売上高又は振替高	6,558	-	6,558	6,558	-
計	801,672	485,062	1,286,734	6,558	1,280,176
セグメント利益	339,279	96,815	436,095	-	436,095

2. 報告セグメント合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容(差異調整に関する項)

(単位:千円)

売上高	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間
報告セグメント計	1,058,483	1,286,734
セグメント間取引消去	6,528	6,558
四半期連結損益計算書の売上高	1,051,955	1,280,176

(単位:千円)

利益	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間
報告セグメント計	325,860	436,095
セグメント間取引消去	-	-
四半期連結損益計算書の営業利益	325,860	436,095

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2014年4月1日 至 2014年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年6月30日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額	2円58銭	3円55銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益金額(千円)	211,894	289,239
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純利益金額(千円)	211,894	289,239
普通株式の期中平均株式数(株)	82,238,400	81,494,600
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額		3円55銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益調整額(千円)	希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。	-
(うち、子会社の発行する潜在株式による四半期純利益調整額)(千円)		-
普通株式増加数(株)		86,281株
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものではありません。		

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

2015年5月19日開催の取締役会において、次のとおり剰余金の配当を行なうことを決議いたしました。

配当金の総額 448,220千円

1株当たりの金額 5.5円

支払請求の効力発生日及び支払開始日 2015年6月2日

(注) 2015年3月31日現在の株主名簿に記載又は記録された株主に対し、支払を行っております。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

2015年7月31日

モーニングスター株式会社

取締役会 御中

有限責任監査法人トーマツ

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 遠藤 康彦 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 古谷 大二郎 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているモーニングスター株式会社の2015年4月1日から2016年3月31日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間（2015年4月1日から2015年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（2015年4月1日から2015年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、モーニングスター株式会社及び連結子会社の2015年6月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2. X B R L データは四半期レビューの対象には含まれていません。